



結の郷

No.433

令和7年10月5日号

瀬戸谷地区交流センター

(藤の瀬会館)

藤枝市本郷876番地

電話 639-0120

FAX 648-2755

E-mail setoya@city.fujieda.lg.jp

「陶芸村拠点施設」説明会開催しました！

8月27日（水）、藤の瀬会館で中山間地域活性化推進課と瀬戸谷自治会の共催で、来年4月にオープンする「陶芸村拠点施設（道の駅）」についての説明会が開催されました。

説明会では、陶芸村構想の目的や方向性などについての説明がありました。

参加者の皆さんは、陶芸村構想の目的は持続可能な中山間地域を創ること（瀬戸谷地区の限界集落化の阻止）や瀬戸谷地域の未来づくりであり、陶芸やアートはその手段の一つであることなどの説明を聞き、単に集客目的の施設の建設ではないことや、構想の目的や具体的な計画に納得した様子でした。

現在は、東京藝術大学と連携し国内の伝統ある陶芸産地との差別化や、新たな地域ブランドの確立に向けての検討を進めています。今後は地域の皆さんも陶芸やアートを求めて瀬戸谷を訪れる観光客の拡大や若手アーティストの移住促進にご理解とご協力をよろしくお願いします。



陶芸センター・「ちょっくら」の営業について

現在の陶芸センターは移転準備のため9月30日（火）をもって営業を終了しました。

長い間ご利用ありがとうございました。新陶芸センターのオープンをお楽しみにしてください。

また、「ちょっくら」は10月1日（水）から来年4月の道の駅のオープンまでの間、藤の瀬会館の「キッチンせとや」横で営業いたします。引き続き、よろしくお願いいたします。

講座「シニア・パワークラブ」開講しました！

瀬戸谷地区の高齢者を対象にした講座「シニア・パワークラブ」が9月11日（木）に開講しました。

今年度は瀬戸谷各地区から34人の皆さんが参加され、来年1月まで毎月1回藤の瀬会館などで講座を実施します。

この講座は参加した皆さんが和気あいあいと楽しいひと時を過ごしてもらうことを目的に毎回趣向を凝らした講座や催しを予定しています。

1回目は藤枝市地域包括支援センターの佐野由美子センター長による『健康講話』と聖稜リハビリテーション病院の鈴木秀弥理学療法士指導による肩こり・腰痛・膝痛予防運動『やってみよう！藤口体操』を行いました。

次回以降は、『ふまねっと運動～脳トレ&バランス運動』や『浜岡原子力発電所見学』、視察研修『静岡の歴史を訪ねて』、『認知症・介護予防のためのいきいき音楽講座』を予定しています。

気軽に楽しくで受講してください！



元気はつらつシニア大賞決定！！

令和7年度「元気はつらつシニア大賞」に瀬戸谷地区からは本郷の渡辺富夫さんが選ばれ、9月20日(土)の藤枝市健康福祉大会で表彰されました。

渡辺さんは瀬戸谷小・中学校の「学校サポーターズクラブ・コーディネーター」を長年務めており、現在も地域の子供たちに田植えや稲刈り、茶摘み、野菜の栽培などの農業体験指導を行っており、今回の受賞となりました。

渡辺さん、おめでとうございます！これからも子どもたちに農作物の栽培や収穫を通して、食物への感謝の気持ちや瀬戸谷の主産業である農業についてご指導をお願いします。



瀬中生が藤枝市新人戦で優勝！



この度、令和7年度藤枝市中学校ソフトテニス競技の新人戦 男子ダブルスの部において、

すみだあすま

ふもといつき

瀬戸谷中学校2年 住田明真さんと 麓 厳樹さんのペアが見事優勝されました。おめでとうございます！

今年の大会は45チームが参加して行われ、住田・麓ペアは準優勝だった昨年のリベンジを果たすため、日々一生懸命練習に励み、見事に優勝を掴み取りました。これからもスポーツに勉強に頑張ってください！

瀬戸谷小学校で稲刈り体験が行われました！

5月中旬に本郷の渡辺富夫さんの田んぼに植えた稲が大きく育ち、収穫時期を迎えたため、9月3日(水)に田植えをした2年生が稲刈り体験をしました。

児童たちは渡辺さんから、稲の栽培についての話や鎌の使い方などを聞いた後、実際に鎌を使って稲刈りをしました。当日は天気も良く非常に暑い日でしたが児童たちはフウフウ言いながらも一生懸命に稲を刈り取りました。



渡辺さんや校長先生たちから「一粒の米も無駄にしないように刈りましょう」との指導を受け、最初は危なっかしい手さばきでしたが、すぐに慣れて上手に刈り取れるようになりました。

お米一粒一粒の大切さや収穫の大変さが実感できた稲刈り体験でした。暑い中お疲れ様でした。



瀬小4年生が「地域防災」について学びました！



9月11日(木)、瀬戸谷小学校4年生が藤の瀬会館を訪れ、瀬戸谷地区の防災について学習しました。最初に藤の瀬会館の防災倉庫を見学した後、「藤枝市の防災」について山田センター長の説明を聞きました。

地震発生の仕組みや南海トラフ地震の規模、地震が発生した場合の注意事項や、台風や大雨などの水害時の対応や最近の被害状況、瀬戸谷地区の避難所や防災倉庫の毛布や簡易ベッド、間仕切りなどの備蓄状況などの説明があり、実際に簡易間仕切りに入ったり、簡易ベッドに寝てみたりの体験もしました。難しい内容もありましたが、みんなメモを取りながら一生懸命学習していました。この日の学習を参考に地震などの自然災害に備えてください。

